

今川 啓先生

Profile:

専門：脊椎脊髄、関節・スポーツ整形

平成16年 東北大学医学部卒業、医学博士、整形外科専門医

英国サウサンプトン大学留学、東北大学医学部大学院博士課程卒業

元東北公済病院整形外科、いわき市立総合磐城共立病院整形外科、

石巻赤十字病院整形外科、他

日本整形外科学会脊椎脊髄病医



啓(KEI)先生は、愛媛県松山市出身、父整形外科医、母テニスプレーヤーのサラブレッドとして、今川部屋に入門しました。

学生時代から釣りに明け暮れ、授業に行く前にはまずブラックバスを釣り上げるのが日課でしたが、しかしながら得意種目は「テスト」であったようで、学生時代を乗り切ってしまったという伝説があります。

大学は、親から離れたい希望あり、かつ遠すぎずということで松山空港から直通がある東北大学を単独志願、一発合格。しかし入学した途端、帆の糸は切れて啓先生が松山にあまりに戻らなかつたため、松山-仙台便は赤字路線となり飛行機がなくなり、いつも走って帰ったとか。北海道にしておけばよかったと今も仰ります。

医者になってからは、東北各地で患者を救い、貢献した後に英国留学。なんと留学中に、世界の整形外科研究者学会の最高峰、アメリカの「Orthopedic Research Society」で、最優秀若手研究者賞を獲得。つまり、世界の整形外科研究員の中でトップに立つという偉業を成し遂げました。ここで研究に目覚めたかと思われましたが、やはり釣りが忘れられず日本に帰国。

現在はすでに漁業組合の会員となり漁船を所有。しかしその器用さ故に、瀬戸内の魚を釣り尽くした罪悪感もあり、また母の遺伝子発現もあり、最近はテニスに目覚めております。「Air KEI」を目指す割になぜか錦織選手でなく大阪なおみ仕様のラケットで、来年の全米オープンを目指します。

こんな「KEI」ですが、よろしくお願ひ致します!